

令和5年度愛媛県障がい者ピアサポート研修（専門研修）実施要領

1 目的

自ら障がいや疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障がいや疾病のある障がい者の支援を行うピアサポーター及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図るため、愛媛県障がい者ピアサポート研修（専門研修）を実施する。

2 主催 愛媛県

3 実施機関 一般社団法人愛媛県精神保健福祉士会

4 日時

【1回目】令和6年1月22日（月） 10:00～16:50
1月23日（火） 10:00～15:35

【2回目】令和6年2月19日（月） 10:00～16:50
2月20日（火） 10:00～15:35

5 会場 愛媛県身体障がい者福祉センター 2階 大会議室 (松山市道後町2丁目12-11)

6 受講対象者

所属する事業所及び部署の長（以下「所属長」という。）の推薦を受けた者のうち、次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、全ての課程を受講できる方で、愛媛県障がい者ピアサポート研修(基礎研修)を修了している方を対象とします。

(1) 原則として、県内の障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等に雇用等されている障がい者

なお、雇用等されている障がい者は、常勤、非常勤を問わず、雇用契約に基づき雇用されている者のほか、今後雇用が見込まれる者を含みます。

(2) (1)の者が所属する障害福祉サービス事業所等の管理者等、ピアサポーターと協働し支援を行う者

7 定員 76名（基礎研修を受講済みの方）

8 研修内容

別紙のとおり

9 受講料 無料

研修会場までの受講者の旅費、昼食代等は自己負担とします。

10 受講申込手続き

(1) 申込受付期間

申込受付開始日から令和5年11月30日（木）まで

(2) 申込方法

所属長は、受講申込書（様式第1号）に必要事項を記入のうえ、下記14の申

込み先までメールしてください。予め受講日は決まっておりますが、どちらの研修日程でも受講可能な方は該当欄に○を記入してください。

【注意事項】

- ①郵送及びFAXでの申込みはお受けできません。
- ②記入漏れ等の不備がある場合は受理できませんので、十分な確認をお願いします。
- ③修了者に修了証書を交付しますので、受講者の氏名については、誤字・脱字のないように注意してください。

(3) 申込人数

申込人数は、1事業所につき、上記6 受講対象者の(1)1名、(2)1名 計2名とし、ペアで申し込んでください。

1 1 受講者の決定及び通知

予め受講日を決めておりますので、受講決定について通知は行いません。指定した受講日から変更がある場合に限り、事務局からご連絡させていただきます。

1 2 修了証書の交付

下記の要件を全て満たす者に修了証書を交付します。

- (1) 県が受講を認めた者のうち、所定のカリキュラムの全科目を終了した者
- (2) 受講態度が良好である者

【注意事項】

- ① 理由の如何に関わらず、研修(演習)開始から10分以上遅刻した場合、及び10分以上の途中退席がある場合は、欠席扱いとし、修了証書は交付いたしません。
- ② 次の各号のいずれかに該当する時は、受講を中止する場合があります。
 - ・遅刻を繰り返す者。
 - ・学習意欲が著しく欠け(授業中の居眠り、スマートフォン操作等を含みます。)、修了の見込みがないと認められる者。
 - ・研修の秩序を乱し、その他の受講者に迷惑な行為を及ぼす者。

1 3 その他

- (1) 昼食は各自で準備をお願いします。
- (2) 駐車台数に限りがございますので、公共交通機関の御利用や乗り合わせでの来場について、御理解・御協力ください。なお、駐車場内でのトラブルに対しては、一切関知いたしません。

1 4 問合せ先・申込み先

〒790-0878 松山市勝山町一丁目7番地10 3-A
一般社団法人愛媛県精神保健福祉士会
担当：田中・香川
メール：ehimepsw.peer@gmail.com

(別紙)

令和5年度愛媛県障がい者ピアサポート研修（専門研修）

1日目 10：00～16：50

科目名	時間	内容
オリエンテーション	10：00～ 10：05	5分 ・スケジュール等の説明
1 基礎研修の振り返り	10：05～ 10：35	30分 ・基礎研修の振り返り
2 ピアサポーターの基礎と専門性	10：35～ 11：15	40分 ・障がい特性に応じた専門性
休憩	11：15～ 11：30	15分
3 演習①	11：30～ 12：30	60分 ・講義「ピアサポーターの基礎と専門性」の振り返り、気づきの共有
昼休憩	12：30～ 13：30	60分
4 ピアサポートの専門性の活用	13：30～ 14：10	40分 ・障がい特性に応じたピアサポートの専門性を活かすための視点
5 演習②	14：10～ 14：40	30分 ・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有
休憩・会場移動	14：40～ 14：55	15分
6 関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（障がい者）	14：55 ～	40分 ・関連法、関連施策 ・現場におけるピアサポートの活用方法
6 ピアサポートを活用する技術と仕組み（事業所）	15：35	
休憩	15：35 ～ 15：45	10分
7 演習③（障がい者）	15：45 ～	40分 ・講義「関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際」の振り返り、気づきの共有 ・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有
7 演習③（事業所）	16：25	
休憩	16：25 ～ 16：30	5分
8 演習④	16：30～ 16：50	20分 ・障がい者、事業所職員別講義及び演習内容についての共有

※2, 4講師：ピアサポーター

2日目 10:00~15:35

科目名	時間		内容
オリエンテーション	10:00 ～ 10:05	5分	・タイムスケジュール等の説明
9 ピアサポーターとしての働き方（障がい者）	10:05 ～	30分	・労働法規
9 ピアサポーターを活かす雇用（事業所）	10:35		・ピアサポーターを雇用し、協働する上での留意点
10 演習⑤（障がい者）	10:35 ～	40分	・講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有
10 演習⑤（事業者）	11:15		・講義「ピアサポーターを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有
休憩	11:15 ～ 11:30	15分	
11 セルフマネジメントとバウンダリー	11:30 ～ 12:00	30分	・ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ・病気や障がいを抱えて働く上でのセルフケア
12 演習⑥	12:00 ～ 12:40	40分	・講義「障害福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有
昼休憩	12:40 ～ 13:40	60分	
13 チームアプローチ	13:40 ～ 14:20	40分	・所属機関（チーム）におけるピアサポーターの役割と協働における留意点
休憩	14:20 ～ 14:35	15分	
14 演習⑦	14:35 ～ 15:35	60分	・ピアサポートの具体的な専門性 ・倫理と守秘義務

※11 講師：ピアサポーター

13 講師：ピアサポーター及び専門職